

低圧仕様

# ガス圧力細胞刺激装置 SP-1000

生体内の組織・細胞は、常時メカニカルストレス(力学的刺激)を受けています。これに対し、静的培養細胞(in vitro)はこのような刺激を受けないため、生体内と多くの点で異なっています。

本装置では、生体内と同等の環境で培養するために、ガス圧力負荷による力学的刺激を与えることができます。

メカニカルストレス感知機構、細胞内シグナル伝達、タンパク質発現、再生医療等の研究にご活用いただけます。



圧力チャンバー



インキュベータ内に設置

## ■仕様

- 1) 圧力範囲: 120 ~ 300 mmHg
- 2) モード: 連続加圧、加圧・減圧繰り返し  
※連続加圧時は、自動ガス交換が動作(30秒)
- 3) 圧力チャンバー内部(有効エリア): 直径 φ140 mm、高さ 50 mm
- 4) CO<sub>2</sub> インキュベータ内に設置して、長期間の加圧培養が可能
- 5) 圧力パターンのプログラムの書き換えにより、希望の圧力パターンが製作可能(有償オプション)

## ■構成

圧力チャンバー、コントロールボックス、ケーブル類

※本装置を使用するためにはCO<sub>2</sub> 5%+Air 95%ブレンドガスボンベが必要な場合があります。



ストレックス株式会社

本社: 大阪市北区大淀中 1-8-34  
TEL: 06-6131-9602 FAX: 06-6131-9603  
E-Mail: info@strex.co.jp <https://www.strex.co.jp>

<販売代理店>